

感染症発生状況

令和7年2月6日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和7年1月27日（月）～1月31日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 680名 【職員】 34名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 136名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】 症状別：熱（256名）、咳・鼻水（137名）、嘔気・嘔吐（35名）、下痢・腹痛（30名）

疾病別：インフルエンザ（80名）、新型コロナウイルス感染症（49名）、気管支炎・肺炎（26名）

【職員】 症状別：熱（9名）、嘔気・嘔吐（5名）、下痢・腹痛（3名）、頭痛（1名）

疾病別：新型コロナウイルス感染症（27名）、インフルエンザ（6名）、胃腸炎（6名）、
気管支炎・肺炎（2名）

**新型コロナウイルス感染が増加し始めました。
皆さん、インフルエンザと同様にご注意ください**

【症状別の発生状況】

インフルエンザ

厨川地区、河北地区で増加しました。

玉山地区、盛南地区、河南地区、都南地区で減少しました。

新型コロナウイルス感染症

厨川地区、河北地区、盛南地区、都南地区で増加しました。

河南地区で減少しました。

気管支炎・肺炎

河北地区で増加しました。河南地区、都南地区で減少しました。

溶連菌感染症

厨川地区、河北地区で増加しました。

玉山地区、盛南地区、都南地区で減少しました。

【県の状況（1/20～1/26）】

感染性胃腸炎は増加し、定点当たり患者数は7.28人となりました。集団発生事例が教育保育施設及び高齢者施設で4件ありました。集団生活をしている施設では特に注意が必要です。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいいため、石けんと流水による手洗いが重要です。調理や食事の前、トイレの後は手を洗いましょう。患者の吐物や便は、使い捨て手袋とマスクを着用して塩素系消毒剤で処理してください。

インフルエンザは減少し、定点当たり患者数は12.08人となりましたが、学校等休業措置が20件ありました。受験シーズンなので引き続き注意が必要です。昨シーズンはA型の流行の後にB型が流行し、2度感染する事例もありました。手洗いや咳エチケット等、基本的な感染予防対策を行いましょう。症状がある場合は、感染を広げないようにマスクを着用のうえ、早めに受診しましょう。

伝染性紅斑（リンゴ病）は増加し、定点当たり患者数は1.31人となりました。盛岡市、奥州及び二戸地区で警報値(2人)を超えています。小児を中心に冬から夏にかけて流行する発疹性疾患です。両頬に境界明瞭な紅斑、四肢にはレース状の紅斑が現れます。予防には、手洗いや咳エチケットが有効です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】